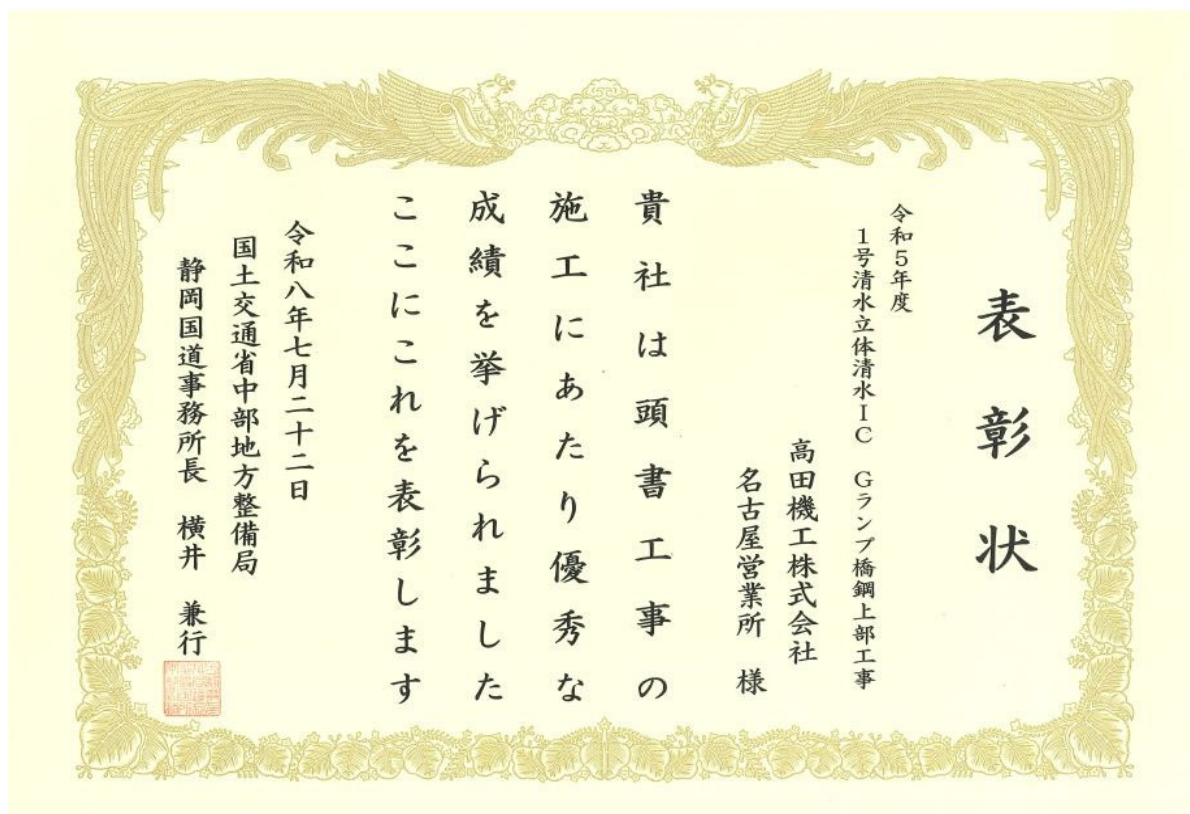
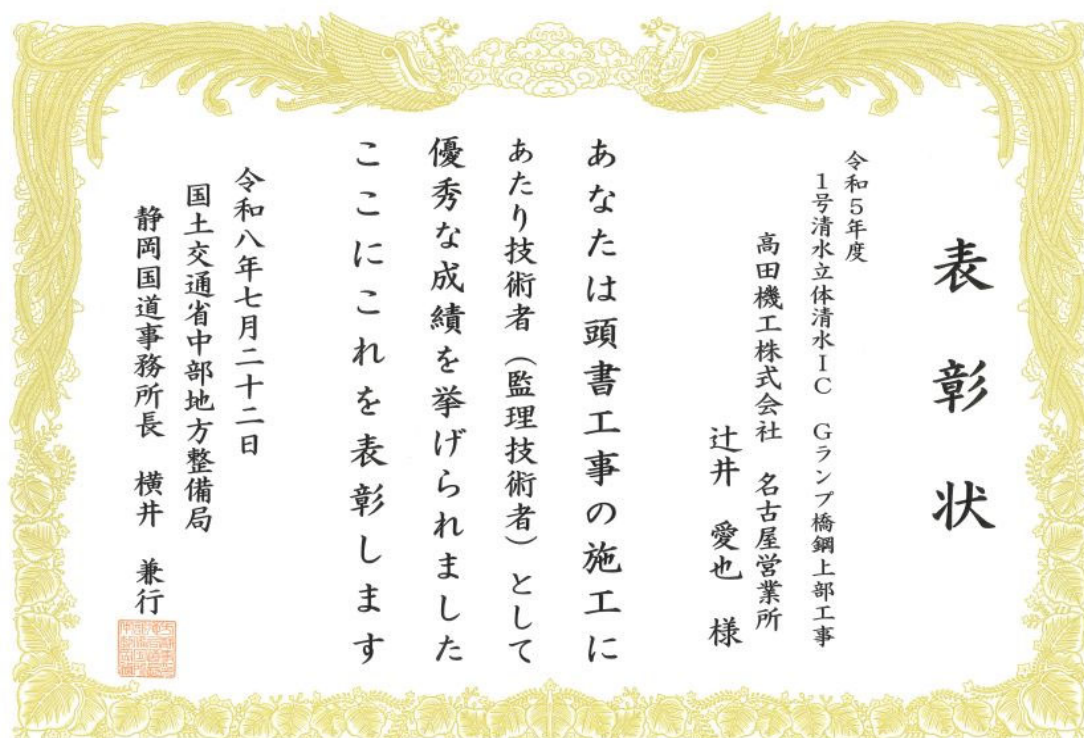


中部地方整備局 静岡国道事務所長より優良工事表彰を受賞しました



【優良工事表彰】



【優良工事技術者表彰】

1. 工事諸元

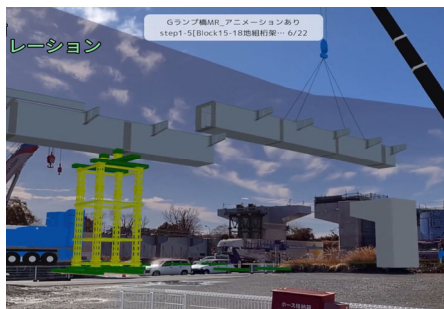
工事名	令和5年度 1号清水立体清水IC Gランプ橋鋼上部工事
路線名	国道1号 静清バイパス
工事場所	静岡県静岡市清水区西久保～八坂町
橋梁形式	鋼3径間連続箱桁橋
橋長	162.254 m
有効幅員	7.00 m ～ 7.50m
鋼重	414.5 t
工期	令和5年7月26日 ～ 令和7年6月26日

2. 工事概要

本工事は、国道1号静清バイパス清水立体事業の一部区間であり、国道1号と清水IC上に架かる鋼3径間連続箱桁橋の製作・架設工事であった。工事特性として、幹線道路近接工事であることから、夜間規制中の作業実施が前提となっており、時間的制約下での対面規制等の特殊規制に伴う安全確保を行ったうえで、トラッククレーンベント工法（一部一括架設）により架設を進める工事であった。また本施工区間は、清水ICと国道1号の合流区間直上にあたり、一般車への対策が必須であったが、完成後には同ICから清水立体への流入口となることから、本立体事業の中でも重要な区間であったといえる。

3. 技術者所見

工事特性として、夜間規制を伴ったうえでの施工が必須なため、高度な規制計画と時間制約下での確実な施工を実施する技術力が求められる工事でありました。また、周辺環境として、直近の重大災害発生に伴う安全管理や打ち点検等による緊張感があったが、事前対策により工事実施に影響なく、無事故で施工を完了できました。当工事の評価として、CGシミュレーションを元に関係者全員への教育強化を図ったことにより、作業時間の短縮やミスの抑制等につながり、計画どおりの施工ができたことについて、発注者含め工事関係者から一定の評価を得られたことが、今回の見どころであると考えます。



対比動画

シミュレーションと実際の施工状況



完成状況